



# 石清水八幡宮

都の裏鬼門を守護し、伊勢神宮に次ぐ国家第二の宗廟である石清水八幡宮は、宇佐神宮、鶴岡八幡宮とともに日本三大八幡宮の一つと称されています。本殿は壮大な規模をもつ八幡造で、国内の同形式の本殿の中では現存最古で最大規模です。平成28年2月9日、本殿、摂社武内社本殿、瑞籬(みずがき)、幣殿(へいでん)及び舞殿(ふでん)、楼門、東門、西門、廻廊(三棟)、附棟札三枚が国宝に指定されました。

開門時間: 夏期 午前5時30分～午後6時30分  
冬期 午前6時30分～午後6時  
電話 075-981-3001  
http://www.iwashimizu.or.jp/



摂社武内社本殿



東門



廻廊



楼門



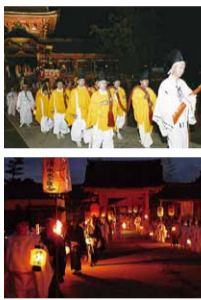
西門



幣殿及び舞殿・瑞籬

## 勅祭 石清水祭

貞観5年(863)、「生きとし生けるもの」の平安と幸福を願う祭儀として始められました。9月15日午前2時、松明や提灯の灯りだけを頼りに八幡大神を乗せた御鳳輦(ごほうれん)が山麓へ下る「神幸の儀」から始まり、早朝の静寂のなか行われる「奉幣の儀」は平安絵巻から飛び出してきたような文化と歴史を体感できます。



## しょうかどう 松花堂庭園・美術館



四季折々の景色を楽しみながら、お茶や松花堂弁当がいただける松花堂庭園は、松花堂昭乗ゆかりの地。広大な庭園には、3つの茶室があるほか、40種に及ぶ竹・笹類や約200種の椿が生息し、内園は国の名勝に指定されています。美術館には、松花堂昭乗が遺した書・画・茶の湯に関する作品などを収蔵しています。

開園・開館時間: 午前9時～午後5時  
毎週月曜日休館(祝日の場合は翌平日休)  
電話 075-981-0010

## こうら 高良神社



石清水八幡宮麓の頓宮横に鎮座しています。兼好法師が著した徒然草第52段の逸話が有名です。



## あんごほし 安居橋

大きく半円を描いた形は「たいこ橋」とも呼ばれ、「安居橋の朧月」は八幡八景の一つに数えられています。

## 太鼓まつり



太鼓を乗せた屋形みこしが威勢よく町内を練り歩き、地元の人も盛り上がるお祭り。毎年7月の「海の日の前日」、午後7時頃に高良神社前で行われる宮入りは迫力満点です。

## せわりてい 背割堤



木津川と宇治川に挟まれた全長約1.4kmの堤。堤の両側にはソメイヨシノが約250本植えられており、3月下旬から4月上旬にかけて、鮮やかなピンク色のトンネルを楽しめます。

## こうづやばし 上津屋橋【流れ橋】

全長356.5mある上津屋橋は、日本最長級の木造橋であり、川の水かさが増すと橋板が浮き、流れることから流れ橋と呼ばれています。「流れ橋と両岸上津屋の浜茶」の景観が日本遺産「日本茶800年の歴史散歩」認定ストーリーに登録されています。



日本遺産



## ぜんほうりゅうじ 善法律寺

足利義満の母、良子が紅葉を寺に寄進したことから「紅葉寺」ともいわれています。11月下旬には、境内の紅葉が美しく染まります。

拝観時間: 午前9時～午後3時  
境内は拝観自由、本堂内は要予約  
電話 075-981-0157



## しょうほうじ 正法寺

徳川家康の側室で尾張藩祖・義直の母であるお亀の方・相応院の菩提寺。本堂・唐門や書画など数多くの重要文化財を誇ります。

公開日以外は、拝観不可。  
10人以上の団体拝観は、要事前相談。  
電話 075-981-0012

## 飛行神社



航空界のパイオニア、二宮忠八が航空安全と航空業界の発展を祈願し、創建したものです。二宮忠八はライト兄弟よりも先に飛行原理を発見していました。境内にある資料館には、約800機の模型飛行機が展示されています。

拝観時間 午前8時～午後5時  
(資料館は 午前9時～午後4時まで)  
電話 075-982-2329



## しょうかどう 松花堂弁当

弁当の代名詞ともいえる松花堂弁当は「吉兆」の創業者、湯木貞一が松花堂昭乗の使っていた四つ切箱をヒントに考案し世に広めたものです。  
【京都吉兆 松花堂店】  
営業時間: 午前11時～午後8時  
毎週月曜日定休(祝日の場合は翌平日休)  
電話 075-971-3311



## はしりもち 走井餅

八幡市の名物の一つで江戸時代中期に湧水「走井」を用いて餡餅を作ったことに始まり、刀の荒身を模した独特の形は、平安時代に名を馳せた刀鍛冶・三條小鍛冶宗近が走井で名剣を鍛えたという故事にちなんだものと伝えられています。  
【やわた走井餅老舗】  
営業時間: 午前8時～午後6時  
毎週月曜日定休(祝日の場合は翌平日休)  
電話 0120-76-0154(フリーダイヤル)



## しぼんそう 志ぼん宗

文久年間(1861～1864)に創業し、「八幡名物手につく足につく」と言われた、礎(ひきうす)で粉にした米を使用した志ぼん宗のういろは独特のつぶつぶ感があり、絶妙な舌触りが楽しめます。  
【御生菓子 志ぼん宗(じぼんそう)】  
営業時間: 午前9時～午後6時  
毎週火曜日、第2・第3月曜日定休  
電話 075-981-0064



## げんじまき 源氏巻

石清水八幡宮が源氏の氏神であることから生まれ、赤い羊羹は平氏の旗を、白餡は源氏の旗をあらわしています。  
【御菓子 亀屋芳邦】  
営業時間: 午前9時～午後7時  
毎週木曜日定休  
電話 075-981-3033



## やわたま 八幡巻き

その昔、石清水八幡宮山麓に流れる放生川の水をあげ、栽培された特産のゴボウを、ウナギやドジョウで巻いたものが八幡の郷土料理「八幡巻き」です。  
【朝日屋】  
営業時間: 午前11時～午後9時30分  
毎週木曜日定休  
電話 075-981-3202  
八幡巻きは事前予約が必要です。

## お問合わせ先

### 八幡市商工観光課 TEL.(075)983-1111(代)

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地  
http://www.city.yawata.kyoto.jp/

### 一般社団法人 八幡市観光協会 TEL.(075)981-1141

〒614-8005 京都府八幡市八幡高坊8番地の7  
http://www.kankou-yawata.org/

発行年月: 平成28(2016)年3月 この印刷物は再生紙を使用しています。



## 交通のご案内

JR京都駅から約24分、JR大阪駅から約45分

